

運用報告書 (全体版)

D I A M高格付外債ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2008年10月15日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	D I A M高格付外債ファンド 「国際機関債」および「海外国債等」を実質的な主要投資対象とします。 国際機関債マザーファンド 「国際機関債」を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンドは、国際機関債マザーファンド受益証券を通じて実質的に「AAA格の国際機関債」に、また直接「AAA格の海外国債等」に、それぞれ投資することにより、信用リスクを回避しつつ相対的に高い利回りと為替益の獲得をめざして運用を行います。 国際機関債マザーファンドは、主として新興国通貨建て国際機関債に投資します。これらの債券は新興国の通貨建てで発行されますが、その信用力は当該新興国ではなく発行体である国際機関に依存します。 「国債等」には、国債のほかソブリン債を含みます。 実質的な投資対象である国際機関債および国債は、当初組入時において最高位の信用格付であるAAA格（S & P社）／Aaa格（Moody's社）を取得している（ただし、両社が格付を付与している場合には、どちらか高い方の格付を基準）ものに限ります。保有する債券の格付が格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。 国際機関債マザーファンド受益証券への投資を通じて投資する「AAA格の国際機関債」と、直接投資する「AAA格の海外国債等」の時価金額比率は、おおむね2：1程度とします。 実質的な投資対象通貨数は原則として6～10通貨程度とします。これら投資対象通貨の選定にあたっては、主に中短期的金利水準に着目しますが、流動性、投資通貨規制等も総合的に勘案します。 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

愛称：トリプルエース

第184期	<決算日	2024年4月19日>
第185期	<決算日	2024年5月20日>
第186期	<決算日	2024年6月19日>
第187期	<決算日	2024年7月19日>
第188期	<決算日	2024年8月19日>
第189期	<決算日	2024年9月19日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A M高格付外債ファンド」は、2024年9月19日に第189期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

DIAM高格付外債ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
		(分配落)	税金 込 分 配	み 金 騰 落			
		円	円	%	%	%	百万円
第28作成期	160期(2022年4月19日)	3,874	15	7.4	98.0	-	4,780
	161期(2022年5月19日)	3,693	15	△4.3	96.9	-	4,508
	162期(2022年6月20日)	3,804	10	3.3	97.1	-	4,571
	163期(2022年7月19日)	3,798	10	0.1	96.3	-	4,503
	164期(2022年8月19日)	3,795	10	0.2	96.0	-	4,467
	165期(2022年9月20日)	3,947	10	4.3	96.4	-	4,550
第29作成期	166期(2022年10月19日)	3,995	10	1.5	95.8	-	4,572
	167期(2022年11月21日)	3,854	10	△3.3	95.7	-	4,361
	168期(2022年12月19日)	3,755	10	△2.3	95.8	-	4,205
	169期(2023年1月19日)	3,653	10	△2.5	95.2	-	4,058
	170期(2023年2月20日)	3,776	10	3.6	95.4	-	4,169
	171期(2023年3月20日)	3,721	10	△1.2	97.5	-	4,069
第30作成期	172期(2023年4月19日)	3,863	10	4.1	97.1	-	4,209
	173期(2023年5月19日)	3,979	10	3.3	96.9	-	4,296
	174期(2023年6月19日)	4,154	10	4.6	97.1	-	4,416
	175期(2023年7月19日)	4,132	10	△0.3	96.5	-	4,333
	176期(2023年8月21日)	4,202	10	1.9	97.1	-	4,340
	177期(2023年9月19日)	4,251	10	1.4	96.6	-	4,340
第31作成期	178期(2023年10月19日)	4,233	10	△0.2	96.6	-	4,289
	179期(2023年11月20日)	4,375	10	3.6	96.0	-	4,380
	180期(2023年12月19日)	4,206	10	△3.6	96.4	-	4,154
	181期(2024年1月19日)	4,347	10	3.6	96.6	-	4,243
	182期(2024年2月19日)	4,392	10	1.3	97.4	-	4,252
	183期(2024年3月19日)	4,376	10	△0.1	97.4	-	4,206
第32作成期	184期(2024年4月19日)	4,439	10	1.7	97.2	-	4,230
	185期(2024年5月20日)	4,583	10	3.5	97.2	-	4,342
	186期(2024年6月19日)	4,517	10	△1.2	96.4	-	4,274
	187期(2024年7月19日)	4,538	10	0.7	95.2	-	4,233
	188期(2024年8月19日)	4,313	10	△4.7	94.7	-	3,996
	189期(2024年9月19日)	4,225	10	△1.8	95.4	-	3,884

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		円	騰 落 率		
第 184 期	(期 首) 2024 年 3 月 19 日	4,376	—	97.4	—
	3 月 末	4,440	1.5	97.4	—
	(期 末) 2024 年 4 月 19 日	4,449	1.7	97.2	—
第 185 期	(期 首) 2024 年 4 月 19 日	4,439	—	97.2	—
	4 月 末	4,540	2.3	97.2	—
	(期 末) 2024 年 5 月 20 日	4,593	3.5	97.2	—
第 186 期	(期 首) 2024 年 5 月 20 日	4,583	—	97.2	—
	5 月 末	4,558	△0.5	97.1	—
	(期 末) 2024 年 6 月 19 日	4,527	△1.2	96.4	—
第 187 期	(期 首) 2024 年 6 月 19 日	4,517	—	96.4	—
	6 月 末	4,592	1.7	95.8	—
	(期 末) 2024 年 7 月 19 日	4,548	0.7	95.2	—
第 188 期	(期 首) 2024 年 7 月 19 日	4,538	—	95.2	—
	7 月 末	4,357	△4.0	94.4	—
	(期 末) 2024 年 8 月 19 日	4,323	△4.7	94.7	—
第 189 期	(期 首) 2024 年 8 月 19 日	4,313	—	94.7	—
	8 月 末	4,218	△2.2	95.1	—
	(期 末) 2024 年 9 月 19 日	4,235	△1.8	95.4	—

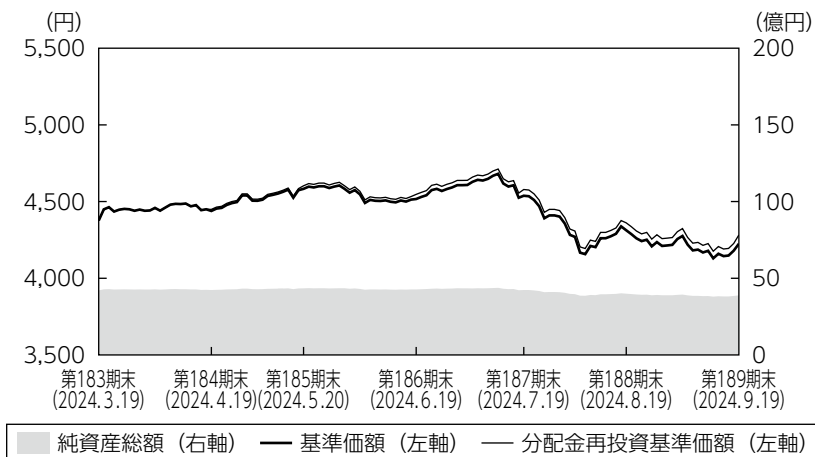
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第184期～第189期の運用経過（2024年3月20日から2024年9月19日まで）

基準価額等の推移



第184期首： 4,376円
第189期末： 4,225円
（既払分配金60円）
騰落率： Δ 2.1%
（分配金再投資ベース）

- （注1） 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2） 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3） 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4） 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

基準価額は下落しました。保有債券のインカム収益等はプラス要因となったものの、内外中央銀行の金融政策格差の縮小を背景に、組入国の通貨に対する円高が進んだことが主なマイナス要因となりました。

投資環境

先進国の債券市場では、多くの主要国の国債利回りが大きく低下（価格は上昇）しました。主要な先進国の中央銀行の多くが作成期中に利下げに踏み切り、また先行きの継続的な利下げ見通しが強まったことが主な要因となりました。新興国の債券市場においても、多くの主要な新興国の中央銀行が利下げに踏み切る、ないし近い将来の利下げ見通しが強まったことでそれらの国の国債利回りが低下しました。

為替市場では、多くの主要な先進国および新興国の通貨が対円で下落しました。日銀が金融政策の正常化を進める一方、F R B（米連邦準備理事会）をはじめとした主要な海外中央銀行の多くが利下げサイクルへ移行し、内外の金融政策格差が縮小したことが主な要因となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

純資産総額の3分の2程度を国際機関債マザーファンドを通じて実質的に「AAA格の国際機関債」に投資し、残りの3分の1程度は「AAA格の海外国債等」に直接投資しました。「AAA格の海外国債等」については、金利水準や地域分散等に鑑み、米国、ユーロ圏、ニュージーランドの国債等に投資を実施しました。

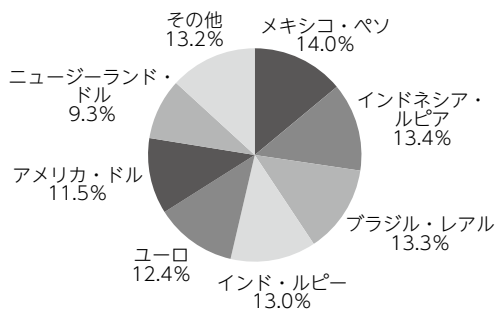
●国際機関債マザーファンド

各新興国通貨建て国際機関債の利回り水準や流動性などにに基づき投資通貨を決定しました。当作成期においては、従来のメキシコペソ、ブラジルレアル、インドネシアルピア、インドルピー、南アフリカランド、ポーランドズロチ建て債券に加え、トルコリラ建て債券への投資を再開しました。トルコについては、財政・金融政策運営の健全化が進み、大手格付機関からの格上げも相次ぐなど、投資再開に足る信認が回復したと判断しました。

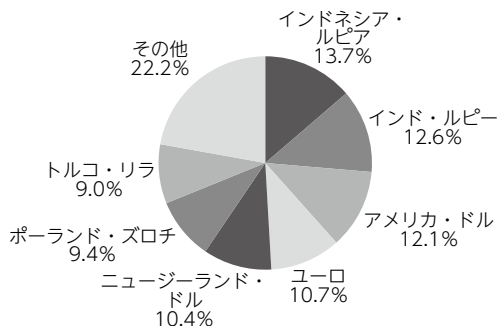
【運用状況】

○通貨別構成比

前作成期末



当作成期末



※比率は当ファンドが実質的に組入れている有価証券の評価額に対する割合です。

※上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第184期	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期
	2024年3月20日 ~2024年4月19日	2024年4月20日 ~2024年5月20日	2024年5月21日 ~2024年6月19日	2024年6月20日 ~2024年7月19日	2024年7月20日 ~2024年8月19日	2024年8月20日 ~2024年9月19日
当期分配金（税引前）	10円	10円	10円	10円	10円	10円
対基準価額比率	0.22%	0.22%	0.22%	0.22%	0.23%	0.24%
当期の収益	10円	10円	10円	10円	10円	10円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	131円	136円	137円	145円	151円	159円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、純資産総額の3分の2程度を国際機関債マザーファンドに投資し、残りの3分の1程度は国債等に直接投資する運用を行い、投資国通貨の分散を行いながら中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。直接投資する国債等については、金利水準および市場流動性などから適宜組入対象や投資比率の見直しをはかる方針です。

●国際機関債マザーファンド

主として世界の主要な国際機関が発行する新興国通貨建て債券を組入れる方針です。金利水準および市場流動性などを鑑みながら組入対象については適宜見直しを計り、引き続き、中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第184期～第189期 (2024年3月20日 ～2024年9月19日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	33円	
(投信会社)	(16)	(0.360)	
(販売会社)	(16)	(0.360)	
(受託会社)	(1)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(0)	(0.011)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	34	0.759	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

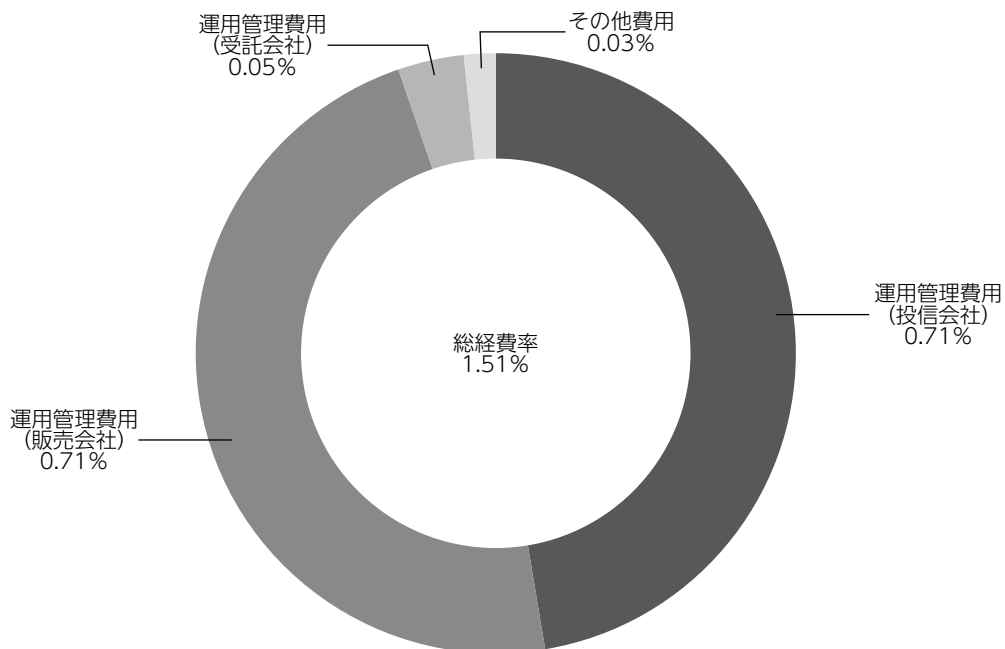
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.51%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2024年3月20日から2024年9月19日まで）

公社債

			第 184 期 ~ 第 189 期		
			買 付 額	売 付 額	
外 国	ア	メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 1,359	千アメリカ・ドル 1,466 (-)
	ユ ー ロ	国 際 機 関	特 殊 債 券	千ユーロ -	千ユーロ 386 (-)
	ド	イ ツ	国 債 証 券	432	727 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年3月20日から2024年9月19日まで）

	第 184 期 ~ 第 189 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国際機関債マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 56,406	千円 111,500

■利害関係人との取引状況等（2024年3月20日から2024年9月19日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	第 32 作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 3,090	千アメリカ・ドル 3,110	千円 446,828	% 11.5	% -	% -	% -	% 11.5
ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド	千ニューージーランド・ドル 4,570	千ニューージーランド・ドル 4,324	千円 384,688	9.9	-	-	-	9.9
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ	千円					
国 際 機 関	2,100	2,056	327,459	8.4	-	-	-	8.4
ド イ ツ	430	433	69,061	1.8	-	-	-	1.8
合 計	-	-	千円 1,228,037	31.6	-	-	-	31.6

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、作成期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	第 32 作 成 期 末						償還年月日
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
US T N/B 4.375 07/31/26	国 債 証 券	4.3750	1,350	1,367	196,421	2026/07/31	
US T N/B 4.0 12/15/25	国 債 証 券	4.0000	1,740	1,743	250,407	2025/12/15	
小 計	-	-	3,090	3,110	446,828	-	
(ニューージーランド)		%	千ニューージーランド・ドル	千ニューージーランド・ドル	千円		
NEW ZEALAND 0.5 05/15/26	国 債 証 券	0.5000	4,570	4,324	384,688	2026/05/15	
小 計	-	-	4,570	4,324	384,688	-	
(ユーロ…国際機関)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
ASIAN DEV BANK 0.35 07/16/25	特 殊 債 券	0.3500	2,100	2,056	327,459	2025/07/16	
小 計	-	-	2,100	2,056	327,459	-	
(ユーロ…ドイツ)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
BUNDESSCHAT 2.7 09/17/26	国 債 証 券	2.7000	430	433	69,061	2026/09/17	
小 計	-	-	430	433	69,061	-	
合 計	-	-	-	-	1,228,037	-	

(2) 親投資信託残高

	第31作成期末	第 32 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	1,469,762	1,413,356	2,631,104

■投資信託財産の構成

2024年9月19日現在

項 目	第 32 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,228,037	% 31.5
国 際 機 関 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	2,631,104	67.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	40,709	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	3,899,851	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 作成期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2024年9月19日現在、1,234,040千円、31.6%、国際機関債マザーファンドは2,622,006千円、99.7%です。

(注3) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年9月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=143.64円、1ニュージーランド・ドル=88.96円、1トルコ・リラ=4.219円、1メキシコ・ペソ=7.45円、1インド・ルピー=1.73円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・レアル=26.276円、1南アフリカ・ランド=8.16円、1ポーランド・ズロチ=37.273円、1ユーロ=159.27円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月19日)、(2024年5月20日)、(2024年6月19日)、(2024年7月19日)、(2024年8月19日)、(2024年9月19日)現在

項 目	第 184 期 末	第 185 期 末	第 186 期 末	第 187 期 末	第 188 期 末	第 189 期 末
(A) 資 産	4,252,274,040円	4,364,019,492円	4,292,574,344円	4,249,480,701円	4,017,155,011円	3,899,851,035円
コール・ローン等	52,561,293	68,883,433	52,598,085	43,497,502	51,521,104	34,946,284
公 社 債(評価額)	1,385,605,374	1,395,383,737	1,410,794,730	1,346,828,680	1,280,055,739	1,228,037,733
国 際 機 関 債 マザーファンド(評価額)	2,805,849,276	2,890,569,324	2,825,347,990	2,809,045,556	2,679,864,795	2,631,104,004
未 収 入 金	-	-	-	46,000,000	-	-
未 収 利 息	5,029,929	6,153,866	3,515,052	3,632,894	5,084,788	4,309,464
前 払 費 用	1,367,377	1,008,047	-	-	-	676,750
そ の 他 未 収 取 益	1,860,791	2,021,085	318,487	476,069	628,585	776,800
(B) 負 債	21,936,005	21,483,051	18,141,058	15,626,656	20,434,961	15,591,579
未 払 収 益 分 配 金	9,530,327	9,474,860	9,462,355	9,329,734	9,266,126	9,193,797
未 払 解 約 金	7,008,571	6,579,068	3,413,163	1,009,989	6,064,662	1,493,259
未 払 信 託 報 酬	5,384,001	5,415,937	5,252,756	5,274,100	5,091,780	4,892,617
そ の 他 未 払 費 用	13,106	13,186	12,784	12,833	12,393	11,906
(C) 純資産総額(A-B)	4,230,338,035	4,342,536,441	4,274,433,286	4,233,854,045	3,996,720,050	3,884,259,456
元 本	9,530,327,270	9,474,860,071	9,462,355,237	9,329,734,000	9,266,126,921	9,193,797,785
次 期 繰 越 損 益 金	△5,299,989,235	△5,132,323,630	△5,187,921,951	△5,095,879,955	△5,269,406,871	△5,309,538,329
(D) 受 益 権 総 口 数	9,530,327,270口	9,474,860,071口	9,462,355,237口	9,329,734,000口	9,266,126,921口	9,193,797,785口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,439円	4,583円	4,517円	4,538円	4,313円	4,225円

(注) 第183期末における元本額は9,612,565,145円、当作成期間(第184期~第189期)中における追加設定元本額は124,461,025円、同解約元本額は543,228,385円です。

■損益の状況

〔自 2024年3月20日 至 2024年4月19日〕〔自 2024年4月20日 至 2024年5月20日〕〔自 2024年5月21日 至 2024年6月19日〕〔自 2024年6月20日 至 2024年7月19日〕〔自 2024年7月20日 至 2024年8月19日〕〔自 2024年8月20日 至 2024年9月19日〕

項 目	第 184 期	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期
(A) 配 当 等 収 益	1,950,821円	1,994,329円	1,934,617円	1,898,411円	1,820,095円	2,092,710円
受 取 利 息	1,805,497	1,834,907	1,777,456	1,742,806	1,667,579	1,944,513
そ の 他 収 益 金	145,326	159,422	157,161	155,605	152,516	148,197
支 払 利 息	△2	-	-	-	-	-
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	72,790,911	149,713,703	△49,448,473	32,057,544	△195,644,551	△69,228,109
売 買 益	74,551,401	150,182,081	15,796,946	42,305,184	9,071,448	5,738,100
売 買 損	△1,760,490	△468,378	△65,245,419	△10,247,640	△204,715,999	△74,966,209
(C) 信 託 報 酬 等	△5,473,310	△5,465,621	△5,297,153	△5,318,102	△5,141,687	△4,908,483
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	69,268,422	146,242,411	△52,811,009	28,637,853	△198,966,143	△72,043,882
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△2,364,822,674	△2,289,462,003	△2,132,131,714	△2,161,700,841	△2,126,180,154	△2,314,262,373
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,994,904,656	△2,979,629,178	△2,993,516,873	△2,953,487,233	△2,934,994,448	△2,914,038,277
(配 当 等 相 当 額)	(105,475,383)	(104,889,496)	(104,960,636)	(103,561,739)	(102,886,067)	(102,119,933)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,100,380,039)	(△3,084,518,674)	(△3,098,477,509)	(△3,057,048,972)	(△3,037,880,515)	(△3,016,158,210)
(G) 合 計 (D+E+F)	△5,290,458,908	△5,122,848,770	△5,178,459,596	△5,086,550,221	△5,260,140,745	△5,300,344,532
(H) 収 益 分 配 金	△9,530,327	△9,474,860	△9,462,355	△9,329,734	△9,266,126	△9,193,797
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△5,299,989,235	△5,132,323,630	△5,187,921,951	△5,095,879,955	△5,269,406,871	△5,309,538,329
追 加 信 託 差 損 益 金	△2,994,904,656	△2,979,629,178	△2,993,516,873	△2,953,487,233	△2,934,994,448	△2,914,038,277
(配 当 等 相 当 額)	(105,484,166)	(104,895,452)	(105,011,099)	(103,568,318)	(102,891,806)	(102,126,064)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,100,388,822)	(△3,084,524,630)	(△3,098,527,972)	(△3,057,055,551)	(△3,037,886,254)	(△3,016,164,341)
分 配 準 備 積 立 金	19,503,732	24,190,153	24,985,147	31,728,817	37,864,558	44,860,705
繰 越 損 益 金	△2,324,588,311	△2,176,884,605	△2,219,390,225	△2,174,121,539	△2,372,276,981	△2,440,360,757

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 184 期	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,452,757円	14,293,465円	10,488,415円	16,445,769円	15,641,975円	16,516,780円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	105,484,166	104,895,452	105,011,099	103,568,318	102,891,806	102,126,064
(d) 分 配 準 備 積 立 金	15,581,302	19,371,548	23,959,087	24,612,782	31,488,709	37,537,722
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	134,518,225	138,560,465	139,458,601	144,626,869	150,022,490	156,180,566
(f) 1万口当たり当期分配対象額	141.15	146.24	147.38	155.02	161.90	169.88
(g) 分 配 金	9,530,327	9,474,860	9,462,355	9,329,734	9,266,126	9,193,797
(h) 1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

■分配金のお知らせ

決算期	第 184 期	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

国際機関債マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2024年9月19日）

（計算期間 2023年9月20日～2024年9月19日）

国際機関債マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2008年10月15日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	「国際機関債」を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
	円	騰落率			
12期(2020年9月23日)	12,101	△10.6%	94.6%	—	百万円 3,532
13期(2021年9月21日)	13,738	13.5%	94.4%	—	3,263
14期(2022年9月20日)	15,445	12.4%	95.9%	—	3,023
15期(2023年9月19日)	18,074	17.0%	97.0%	—	2,892
16期(2024年9月19日)	18,616	3.0%	94.2%	—	2,631

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

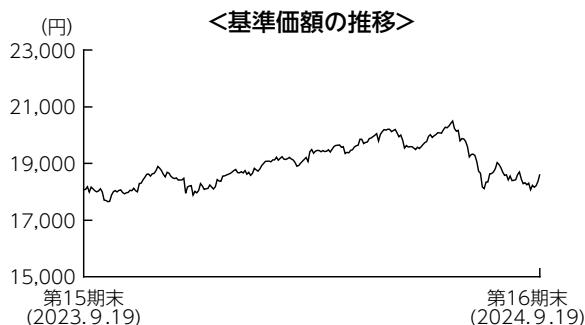
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債券組入比率	債券先物比率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 9 月19日	円 18,074	% -	% -	% 97.0	% -
9 月 末	18,026	△0.3		96.8	-
10 月 末	17,996	△0.4		94.7	-
11 月 末	18,464	2.2		96.0	-
12 月 末	18,097	0.1		95.7	-
2024年 1 月 末	18,686	3.4		95.9	-
2 月 末	19,150	6.0		98.0	-
3 月 末	19,409	7.4		97.6	-
4 月 末	19,850	9.8		97.1	-
5 月 末	19,939	10.3		97.7	-
6 月 末	20,016	10.7		95.7	-
7 月 末	19,068	5.5		93.8	-
8 月 末	18,423	1.9		94.7	-
(期 末) 2024年 9 月19日	18,616	3.0		94.2	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年9月20日から2024年9月19日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は18,616円となり、前期末比で3.0%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

基準価額は上昇しました。内外中央銀行の金融政策格差の縮小を背景に組入国の通貨に対する円高が進んだことはマイナス要因となったものの、保有債券の利回り低下（価格は上昇）やインカム収益がプラス要因となりました。

投資環境

債券市場では、多くの組入国の国債利回りが低下しました。主要先進国や当ファンドの組入国の多くで、中央銀行が利下げサイクルに移行したことが主な要因となりました。

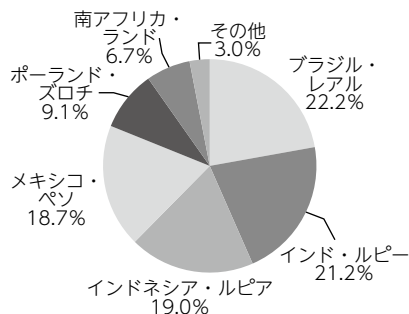
為替市場では、多くの主要な先進国および新興国の通貨が対円で下落しました。日銀が金融政策の正常化を進める一方、F R B（米連邦準備理事会）をはじめとした主要な海外中央銀行の多くが利下げサイクルへ移行し、内外の金融政策格差が縮小したことが主な要因となりました。

ポートフォリオについて

各新興国通貨建て国際機関債の利回り水準や流動性などにに基づき投資通貨を決定しました。当期においては、従来のメキシコペソ、ブラジルレアル、インドネシアルピア、インドルピー、南アフリカランド、ポーランドズロチ建て債券に加え、トルコリラ建て債券への投資を再開しました。トルコについては、財政・金融政策運営の健全化が進み、大手格付機関からの格上げも相次ぐなど、投資再開に足る信認が回復したと判断しました。

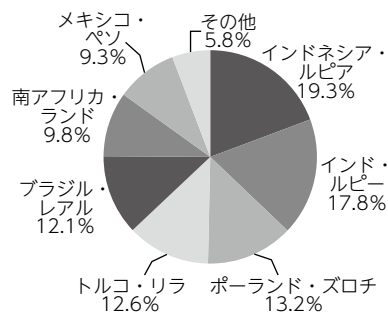
【運用状況】

○通貨別構成比 期首（前期末）



- ※ 1 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- ※ 2 現金等はその他として表示しています。

期末



今後の運用方針

主として世界の主要な国際機関が発行する新興国通貨建て債券を組入れる方針です。金利水準および市場流動性などを鑑みながら組入対象については適宜見直しを計り、引き続き、中長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用)	4円	0.021%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(3)	(0.018)	
合 計	(1)	(0.003)	
期中の平均基準価額は18,960円です。	4	0.021	

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年9月20日から2024年9月19日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 81,035	千トルコ・リラ － (－)
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 13,511	千メキシコ・ペソ 46,258 (－)
	インド	特殊債券	千インド・ルピー －	千インド・ルピー 78,727 (－)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア －	千インドネシア・ルピア 4,094,580 (－)
	ブラジル	特殊債券	千ブラジル・リアル －	千ブラジル・リアル 9,759 (－)
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカ・ランド 12,084	千南アフリカ・ランド 5,998 (－)
	ポーランド	特殊債券	千ポーランド・ズロチ 1,409	千ポーランド・ズロチ － (－)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年9月20日から2024年9月19日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ト ル コ	千トルコ・リラ 89,040	千トルコ・リラ 78,776	千円 332,382	% 12.6	% -	% -	% 3.3	% 9.3
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 36,600	千メキシコ・ペソ 32,840	千円 244,683	9.3	-	-	5.9	3.4
イ ン ド	千インド・ルピー 271,000	千インド・ルピー 271,060	千円 468,934	17.8	-	-	9.9	8.0
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 55,000,000	千インドネシア・ルピア 54,010,100	千円 507,694	19.3	-	-	-	19.3
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 12,700	千ブラジル・レアル 12,142	千円 319,069	12.1	-	-	3.0	9.1
南 ア フ リ カ	千南アフリカ・ランド 31,200	千南アフリカ・ランド 31,669	千円 258,419	9.8	-	-	9.8	-
ポ ー ラ ン ド	千ポーランド・ズロチ 9,500	千ポーランド・ズロチ 9,331	千円 347,829	13.2	-	-	-	13.2
合 計	-	-	千円 2,479,014	94.2	-	-	31.9	62.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄	当期						償還年月日
	種類	利率	額面金額	評価額		外貨建金額	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円		
EBRD 30.0 08/25/25	特殊債券	30.0000	39,600	36,107	152,346	2025/08/25	
ASIAN DEV BANK 40.0 08/12/25	特殊債券	40.0000	24,440	21,796	91,966	2025/08/12	
EBRD 28.0 09/27/27	特殊債券	28.0000	25,000	20,873	88,069	2027/09/27	
小計	—	—	89,040	78,776	332,382	—	
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円		
EIB 7.75 01/30/25	特殊債券	7.7500	12,300	12,063	89,882	2025/01/30	
IFC 7.0 07/20/27	特殊債券	7.0000	6,800	6,497	48,412	2027/07/20	
IADB 11/27/26	特殊債券	0.0000	17,500	14,279	106,388	2026/11/27	
小計	—	—	36,600	32,840	244,683	—	
(インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円		
IBRD 6.0 01/16/25	特殊債券	6.0000	36,000	35,996	62,274	2025/01/16	
IBRD 6.75 09/08/27	特殊債券	6.7500	50,000	50,276	86,978	2027/09/08	
ASIAN DEV BANK 6.2 10/06/26	特殊債券	6.2000	100,000	99,862	172,762	2026/10/06	
IFC 6.3 11/25/24	特殊債券	6.3000	85,000	84,924	146,918	2024/11/25	
小計	—	—	271,000	271,060	468,934	—	
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円		
IBRD 4.6 02/09/26	特殊債券	4.6000	37,000,000	36,304,400	341,261	2026/02/09	
EBRD 4.6 12/09/25	特殊債券	4.6000	18,000,000	17,705,700	166,433	2025/12/09	
小計	—	—	55,000,000	54,010,100	507,694	—	
(ブラジル)		%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円		
IBRD 5.0 01/22/26	特殊債券	5.0000	1,000	938	24,648	2026/01/22	
IFC 10.0 02/03/27	特殊債券	10.0000	3,000	2,986	78,464	2027/02/03	
EIB 06/12/25	特殊債券	0.0000	3,700	3,466	91,088	2025/06/12	
IFC 4.25 07/16/25	特殊債券	4.2500	5,000	4,751	124,866	2025/07/16	
小計	—	—	12,700	12,142	319,069	—	
(南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円		
EIB 8.0 05/05/27	特殊債券	8.0000	6,000	6,084	49,645	2027/05/05	
EIB 8.125 12/21/26	特殊債券	8.1250	19,300	19,560	159,614	2026/12/21	
IBRD 8.25 12/21/26	特殊債券	8.2500	5,900	6,024	49,159	2026/12/21	
小計	—	—	31,200	31,669	258,419	—	
(ポーランド)		%	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	千円		
ASIAN DEV BANK 5.5 02/03/26	特殊債券	5.5000	6,000	6,001	223,693	2026/02/03	
EBRD 0.87 03/04/26	特殊債券	0.8700	2,000	1,860	69,343	2026/03/04	
EIB 08/25/26	特殊債券	2.7500	1,500	1,470	54,792	2026/08/25	
小計	—	—	9,500	9,331	347,829	—	
合計	—	—	—	—	2,479,014	—	

■投資信託財産の構成

2024年9月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	2,479,014	94.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	152,147	5.8
投 資 信 託 財 産 総 額	2,631,161	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2,622,006千円、99.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年9月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=143.64円、1トルコ・リラ=4.219円、1メキシコ・ペソ=7.45円、1インド・ルピー=1.73円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・リアル=26.276円、1南アフリカ・ランド=8.16円、1ポーランド・ズロチ=37.273円、1ユーロ=159.27円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年9月19日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,631,161,442円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,349,742
公 社 債(評価額)	2,479,014,292
未 収 利 息	79,150,699
前 払 費 用	38,646,709
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,631,161,442
元 本	1,413,356,255
次 期 繰 越 損 益 金	1,217,805,187
(D) 受 益 権 総 口 数	1,413,356,255口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,616円

(注1) 期首元本額 1,600,456,364円
追加設定元本額 0円
一部解約元本額 187,100,109円

(注2) 期末における元本の内訳
D I A M高格付外債ファンド 1,413,356,255円
期末元本合計 1,413,356,255円

■損益の状況

当期 自2023年9月20日 至2024年9月19日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	161,487,055円
受 取 利 息	161,487,217
支 払 利 息	△162
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△70,920,229
売 買 益	121,593,077
売 買 損	△192,513,306
(C) そ の 他 費 用	△579,313
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	89,987,513
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,292,217,565
(F) 解 約 差 損 益 金	△164,399,891
(G) 合 計(D+E+F)	1,217,805,187
次 期 繰 越 損 益 金(G)	1,217,805,187

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。